

「セリフ・擬音」  
アリ、ナシの  
2バージョン収録♥

# セイバー の股間の**聖杯**に ザーマンを注ぐ 僕らの**聖杯戦争**

基本画像 21枚  
差分画像 132枚  
**怒涛の153枚!!!**  
(x2バージョン!!)

画像を好きなところで  
行ったり来たりさせると  
アニメーションのように  
セイバーが腰を振る!!





「セイバー  
の股間の**聖杯**に  
ザーメンを注ぐ  
僕らの**聖杯戦争**」





シュウウウウウウウウ



サーヴァント・セイバー  
召喚により参上しました  
今より我が剣は貴方と共にあり  
貴方の運命は私と共にある  
マスター 指示を



えり？  
…令呪を使ってまで  
するような命令ではない  
ように思えますが…  
わかりました

令呪のもとに命ずる  
**武装を解除せよ**



武人として生きてきた私には  
こうして平時の服装で…  
男性と二人で部屋の中にいる  
ということは少し不慣れで…  
なんだか心もとない感じが  
します

...



…もつと…  
脱衣しろ…  
と申すのですか？

ですが  
これ以上は…





でも…なぜだろう…

服を脱ぐことは私の心が拒否しているのに  
体は服を脱ごうとしている

…いや…

体は拒否しているのだが心が反応しているのか？  
ダメだ…マスターに私の心を見透かされてしまう



いや…きつともう

私の心は解放されて全てを見透かされて  
いるのだろうか…なら…

ああ…はずかしい…  
男性の前で我が裸体を披露するのは始めてのこと  
…なのに体は春の芽吹きを待つ花々のように  
喜びの手感ではち切れそうだ  
…私は戦に明け暮れる人生で男女の逢瀬など  
終生縁なきことと思ってきた身

…  
…  
…  
…

…恥辱だ…

騎士王として高潔な人生を全うしようと  
生きてきた私にとってこの喜びは恥辱  
…私は…汚い女だ…



え!?



キレイだ…





あつああ  
あゝ!!

チュパッ  
チュパッ  
チュチュ

あっはあ…  
あん…

乳首を行ったり来たり  
…気持ちいい…

キュッ

キュッ  
キュッ

あふッ…  
マスター…  
私頭が変になって…

あふ...え？

んんんんん

あつ...やめないで...  
もっと続けてほしいのだ...









だめえ〜

あはあ ああ  
あ〜ん!!

体がとろけちゃう〜

あはあ  
あはあ  
あはあ

あはあ  
あはあ  
あはあ



んん...♡

さっきの令呪…

「武装を解け」という命令は  
武装を外すというだけでなく

私の心の武装まで解いてしまったようだ…  
それはマスターの命令でもあるが

…きつと私もそれを求めてきたのだ…  
知らず知らずのうちに…

私を武装から解放してくれる

男性（ひと）の存在を…

ビシヨ濡れだな…  
セイバー

んん…

お前の聖杯に  
おれのサーメンを  
注いでやろう

グン…

グン



だがその前に  
おれのをしゃぶれ

これを…  
口に含め…というの  
ですか？









ふ...太い...

もっど...  
もっと奥まで...

ぐわんぐわん





ん...

ゴッ  
ズッ

喉の奥に当たる  
...でも...  
マスターのためなら...



ふぐっ…

おえっ…  
…うぐぐ…

フン  
フン



んふ...

ろろ

ズロオオオ



ハハハハ  
ハハハハ

ハハハハ  
ハハハハ  
ハハハハ  
ハハハハ





んふ...

じゅぽ

ん...

じゅぽ

じゅぽ

ん...

いいぞ  
セイバー

じゅぽ

じゅぽ

じゅぽ

もつと  
早くッ

い  
ゆほ

(ほろ)  
ふづい

い  
ちゅ  
い  
ゆほ

い  
ちゅ  
あ  
ゆ

い  
ゆほ

い  
ちゅ

もつと  
吸い上げるよう  
に!

(ほろ)  
ん  
ぐんぐ





次はおっぱいも  
使ってやってくれ

お：おっぱいを  
使ってですか？





い  
ま  
あ  
あ  
あ

こ  
う  
で  
す  
か  
？







ああ…セイバー  
…君の体全てに  
包まれているようだ



う…くく…  
イキ…そうだ…





(マスター)  
アブはあー  
(イッて)  
うっへ!  
(イッてください)  
うっへふははい!

おふっ

ひぐっ

じゅぽっ

ズッ  
ちゅ  
ちゅ

おげっ

あ...ああ...  
イ...クッ...っ

あああゝ!!  
セイバー!!

ズッ  
コ

ズッ  
コ

ズッ  
コ



あああ  
気持ちいいよ  
セイバー

…飲み込みきれない…

ドドド  
ビュッ

どぶ  
どぶ

んぐ

…勢いが激しすぎて…

んぐ

ドドド  
ビュッ

んんん





もちろんだ  
ここからが本番だ

えっ…まだ  
…その…できるの  
ですか？

あ：  
オチンチンに  
…精子が付いた  
まま…

セイバー  
君の聖杯はもうすでに  
ヒクヒクいいながら  
愛液で溢れかえってる  
じゃないか

そんなこと…  
言わないで  
ください…



あはあ  
あゝん...

すっ  
ぽっ  
ぽっ  
ぽっ

あッ



…すごい…  
き…気持ちいい  
です

あはあ…

アヌヤア



んっつ...

アッアッ

き…きつくて…  
でもすごく  
…気持ちいいです

ああ…こういうことが  
こんなに気持ちいいなんて…  
…もっと突いて欲しい…  
もっと激しく…  
中の方を突いて欲しい…

マヌカア

ちゅ  
ちゅ  
ちゅ

マスターは  
気持ちいいですか？  
好きな時に出して  
くださいね

あぁっ すごい...  
私の中が熱く...

コリコリ  
ゴウゴウ  
プルッ

ググ

ズ  
コリ  
ゴウ  
プルッ

コリ  
ゴウ  
プルッ

コリ  
ゴウ  
プルッ

キツマンだなセイバー  
...すごい締め付けだ...  
しかも中の方が波打つように  
締め付けてくる...  
高潔な騎士王がこんな  
淫靡な名器の持ち主だとは

そ...そんなこと...  
でもマスターが喜んで  
くださるのなら







ほら…中が  
グチュグチュいつてる  
…ほらッ…ほらッ

あふっ…あああ…  
あゝあゝあああゝッ

ちゅ  
ちゅ  
ちゅ  
ちゅ  
ちゅ



あはあ…  
も…もう出して  
ください

これ以上は…  
私の中で何かが  
壊れてしまう…  
これくらいで止めないと  
私は…

私はもう…  
十分です  
…だから…

あへ…  
あふつ…

ニコニコ  
ニコニコ  
ニコニコ

よかった…  
突きが浅くなった…  
もうここでイッてもらおう  
…マスターの…龟头を  
オ○シコで締め付けて…

ああ…でも私も気持ちよく  
なってきた…

イッて…マスター  
このままイッて  
ください…!





あつはあ  
あつはあ  
あつ!

ああ…また深く…

あふっ…あふあ…  
ダ…ダメです  
マスター!

ああ…膣の奥の方が開いてる…  
マスターのオチンチンが  
どんどん奥へ…入って…来る…



もつと奥へ  
。。。欲しい。。。!

マスター。。。お願いです  
。。。もつと。。。  
突いてください。。。!!



いい…あふう  
…イキそう…

ああ…恥ずかしい…  
私のおマンコから液が  
どんどん吹き出し  
ちゃってる…

ズキユ  
ズキユ  
ズキユ  
ビク  
ビク



…ああん…  
壊れちゃう…

ああ！すごい…  
気持ちいいです  
マスター！！

ズンズンズン



ああッ  
イクッ...

イクイク  
イクッ...

ズッ  
ゴ  
ズッ  
ゴ  
ズッ  
ゴ









あふえ...

はへ...

ぐろぐろぐろ

え…まだ  
するんですか？

そうだ  
四つん這い  
になれ



そんなふしだらな格好…  
私にはできない

でも…私の体にはまだ  
令呪の命が効いていて  
どうしてもマスターの  
言葉通りに動いてしまう…

いや…それ以上に  
私の体は…もっとマスターに  
愛されることを望んでいる…





ソ…ソコは  
違います！

マスター!?  
な…なにを…

クゥ  
イッ



あひっ

ダメです  
マスターー!!

ズググ  
ズググ  
グググ

そんな不浄の場所に  
入れては…  
いやああああ…

ああっ  
くふっくふっ...

こんな屈辱はない...

ズキョ 私を喜びで溢れさせて  
くれたマスターのモノが  
今は...

最も屈辱的な姿勢で  
最も屈辱的なところに...  
そして何よりも屈辱的な  
ことは

...ああ...私の体は  
それを受け入れ...  
さらに喜びを覚えて  
いる...

ズキョ

ズキョ

ズキョ

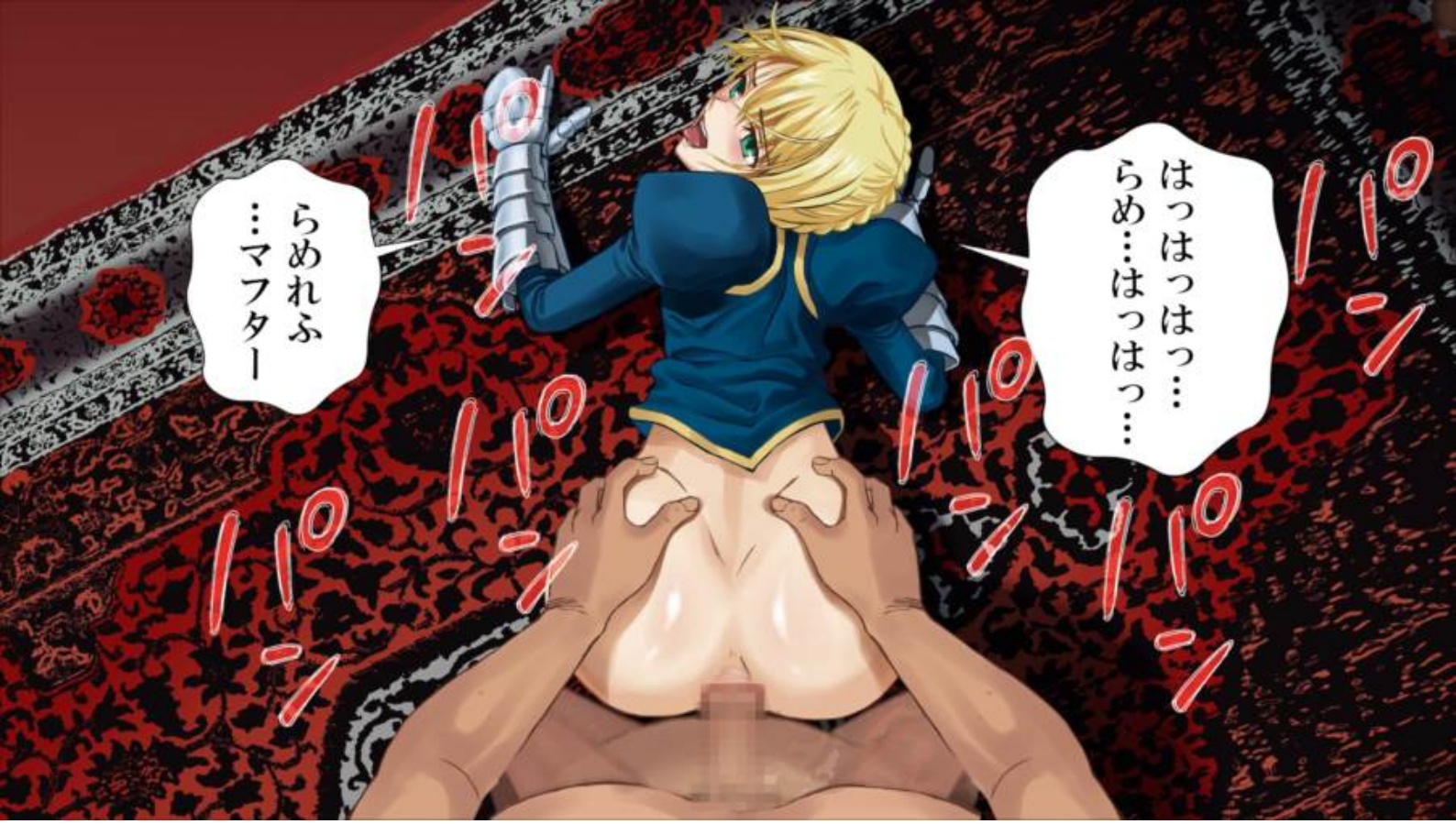
ズキョ

ズキョ

ズキョ







らめれふ  
...マフター

はっはっはっ...  
らめ...はっはっ...



また  
イツちやうく

ああ、イクツ  
イツちやうく...

ズンズン  
ズンズン  
ズンズン

ズンズン  
ズンズン  
ズンズン

ズンズン  
ズンズン  
ズンズン

ズンズン  
ズンズン  
ズンズン  
ズンズン  
ズンズン



あああ〜!!

…イッちやったた…  
おしりの穴で  
イッちやったた…  
恥ずかしい…!!

ポニャア



出すぞ…中に  
出すぞおおおお

…すごい…  
あ…また…  
またイクイク…

はい…中に…  
ください…!!



あはあああ  
あーん





ああ…マスターが  
私を見ている…  
でも…頭がポーンと  
して…

ハッ  
ハッ  
ハッ  
ハッ  
ハッ  
ハッ  
ハッ  
ハッ



うっ  
うっ  
うっ

いや...  
漏れちゃう

あッ...









…み…  
見ないで…





あ…  
ふあ…



あ...おしりも...  
ダメ出ちゃう



ピロピロピロ

は。。。ろ。。。



はあはあ  
はあはあ  
はあはあ...

恥ずかしい...  
こんな姿...

でもマスターになら  
見られても平気...

えっ...誰か来たの？  
...それも大勢...







な…何をする!?  
この下郎ども!!

クツ…体が…  
いうことを聞かない…

マスター!!  
令呪の命を解いて  
ください!!



マスタア  
マスタア  
アアア!!

マスター!  
このままでは  
わたしはなぶり者  
です!!



あぶッ...



ゲボツ...  
あぐプウ

...おふ...

あ...イク...オマンコが...  
ビクビク反応してる...

ダメ...イツちやう...



ぐむうつ...  
むくん...  
むくん...



あふわあ...  
あー...あー...

オマンコが  
ヒクヒクしてる...  
おしりの穴も...  
ヒクヒクして...

ブルブル  
ブルブル

アアア  
アアア

アアア  
アアア

アアア  
アアア

アアア  
アアア

アアア  
アアア

アアア  
アアア

もう止まって

...私の体...

もう欲しがらないで...





ぴん

しかもそこは  
…おしりの穴…

ダ…ダメだ  
バーサーカー…  
それは大きすぎる！





きゃあつ

ズググ

ニエウウ

ちゅ  
ちゅ  
ちゅ  
ちゅ



あ...  
ふはあ...

ズ  
ズロロロロオ



デロオオオ

ちゅぷ  
ちゅぷ

あヒイツ…  
むぐ…

ズ

ニユウウ

おげえ  
…うぐふ…



や...やめて  
...ランス...  
ロット...

はっ

ん...

ん...

はっ

はうッ

ズキユ

ズキユ

ズキユ

ズキユ

ズキユ

ズキユ  
ズキユ









熱い…はあ…  
はあ…おしり…  
熱い…

あは…  
はあああ…  
あはん…

とびゅっ  
ふびゅっ  
ふびゅっ





ランサー…

俺も手合わせ  
願うよ

やさしくして  
ね…お願い…



あうっ...

ゴウゴウ

ゴウゴウ

ゴウゴウ

ゴウゴウ

ゴウゴウ



どうだセイバー  
おれのヤリ使い  
は…？

あッ…  
イイ…

イヤだ…  
すごい…

そら…  
スピードが速すぎて  
「ヤリ」が見えない  
だろ？…ホラ…  
お前の聖杯の中が  
丸見えになってきた…

イヤ…  
恥ずかしいイイ…



又  
ア、ア、ア

ク  
ソ  
ソ

タ  
タ

は  
あ  
は  
あ



あつ...おしり...  
ダメ...

あッ...く...  
イク...  
イクイク...

ニユ

ニユ

ニユ

ズニユ

ちゅぷ

ちゅぷ

ニユ

ちゅぷ

ニユ

ニユ

いやはあッ  
ああ〜んん…

ダメ…おしりは  
イヤ…あ…また  
…またイック…



あふあ…え…  
どっち？…  
どっちに…  
入ってるの…？

ああ…ランサーの  
オチンチンが…私の  
…二つの穴を交差に  
…行ったり来たりして…

ああ…私の下半身が  
…私とは別の…  
生き物になったみたい…  
…何でも受け入れて  
…しまう…









ああ…私の…

おしりとおまんこが

…ぷんぷん

膨らんでいる…

イクぜ…  
セイバー

イヤッ

イヤッ

イヤッ

イヤッ

イヤッ

イヤッ

イヤッ

怖い…イヤ…  
怖いよランサー…  
中がすごく波打って…  
来る…来る…ああ…イヤ  
…ダメ…ダメダメ…





あはあ…  
はあはあ…  
んく…  
はあはあ…



そらセイバー！  
見よ！我が息子も  
貴様の聖杯を見て興奮  
しまくっているぞ！

ダ…ダメだライダー  
…そんなモノは…私の  
アソコには入らない…  
許してくれ…な…  
情けを…

さあ行くぞお  
セイバ〜！

ダメだ！…  
ライダー許して！  
お…願ひ…





はうっツ...

グッ  
ゴ



いやあああ  
ああああ!!





はっ...はっ...  
はっ...はっ...

どおりや  
あああ！

アハうわあ  
あああ

フハハハハ  
乳房が乳を出して  
おるぞお!?  
誰ぞの御子をこの胎に  
身ごもったかな?  
セイバー!!







そろそろ高まつてきた...  
おれの子種をお前の腔に  
ぶちまけてやるぞ  
セイバー!!

あめ

ズッシュー  
ひっグウ

ぬんッ

らめ

ズッシュー  
あぶは

ぬんッ

ズッシュー  
ひグ

あはあ

ズッシュー

イツく...

ズッシュー  
ぬんッ

あふッ

ひぐ

ぬんッ

ズッシュー

いひ

ぬんッ

ぬんッ

ズッシュー

ドリヤドリヤ  
ドリヤドリヤ  
ドリヤドリヤ

あはふあああ!!  
ヒグッ...アヒッ...  
アヒ...ひぐッ



あふ...

あああ  
ひぐひぐうう

出すぞ...  
ふちまけるぞ...  
セイバアアア





あひ…ふは…  
あへ…あふ…

お前の膣  
これまで抱いた  
どの娼婦よりも淫乱で  
どんな名家の姫よりも  
可憐に打ち震える  
良き器ぞ！！  
まさに聖杯！

しっかりと  
俺の世継ぎを  
孕めよ！！



あハア  
ああ〜…

オイオイ…  
せつかくの俺の子種を  
お漏らしするやつが  
あるか…

ガハハッ…  
俺の巨根がお前の聖杯を  
緩くしてしまったか  
…ハハハ…

ピュウウウッ  
ドブッ  
ドブッ  
ドブッ  
ドブッ  
ドブッ



フン…  
高潔な騎士王が  
すっかり淫乱な娼婦に  
なったというわけか？  
セイバー

いや…  
言わないで  
アーチャー

使い古され  
緩みまくった腔に  
俺様のものを  
くわえこむなど  
不屈き千万だが

ギ  
イ  
イ  
イ  
ン  
ギ  
イ  
イ  
イ  
ン

…まあいい  
俺の究極のイチモツを  
迎える前に下郎どもが  
その下準備をしたとすれば  
その通りだからな  
存分に腰を振るが  
いいぞセイバー



ふっ...

あふッ...

ズッ  
グッ  
グッ

はあああああ

はい…一突きで…  
もうイッてしまい  
そうです

どうだ…  
俺のモノは女の膣の  
すべての性感帯を  
刺激するように  
なっている











あんツ…  
あはっ…イイ  
イツちやう

…イクツ  
あふあ また  
イツちやう…

ン…んク…  
イクツ

…ん…  
ああ…また…  
イクイク…

ズッ  
パッ

ズッ  
パッ

ズッ  
パッ



最後は  
この英雄王が直々に  
イかせてやろう…

ああ…  
すごいすごい  
…イクイク…

ああ…  
またイクツ…

イクぞセイバー  
至高の精液を  
お前の膣に  
注いでやるぞ

私の中に出して…  
イクパイ出してえ  
えええく!!

あッ…  
イッちやった…  
イちやった…





ああ〜!!  
熱い!!!

オ○ンコが  
…熱い…!

あ…イクッ…  
ん…ん…

あん…  
オ○ンコの震えが  
止まらない…

ああ…また…  
またイッチャウ

…んく…んん  
…はあはあ…

ドゾッ  
ドゾッ  
ドゾッ  
ドゾッ  
ドゾッ  
ドゾッ



ああ...  
はあああ...



聖処女

ジャあんヌう

うろうう!!!

どうしたのです貴方は  
路地裏の娼婦のように穢れて  
しまつてエエエエ!!!

やめろ下郎!  
私はジャンヌでは  
ない!!!

私  
が  
そ  
の  
身  
清  
め  
て  
あ  
げ  
ま  
し  
よ  
う  
ぞ  
!!



あぐむ...

ニユフッ  
フッ  
フッ

ズキユ  
ズキユ  
ズキユ

ズキユ  
ズキユ

ンがンがンが  
ンがンがンが



オホッ：  
聖処女の黄金水！！  
… 貴方は穢れてなお  
処女の味がしますぞ！！

ゲハアツ…

ゲッポッポッ

フニャニャ

ニャアアア

ニャアアア



はうッ…  
うう…

あああゝ  
ジル・ド・レー  
最高の幸せに  
ございますぞオ!

ではもう一度  
味あわせて  
いただきますよ



あぐが...

ニユニユ  
グググ  
グググ

ズキユ  
ズキユ  
ズキユ

ンがンがンが  
ンがンがンが



ゲホッ  
ゲホッ

じいすつうくにイ  
美味イイイイ!

ウホホホホ…  
美味イ!

ニヤアアア  
ア  
ア  
ア





はあゝゝゝ  
はあゝゝゝ

ああゝ美しい…  
貴方の聖杯は  
まことお美しい

ダラ  
ダラ

ダラ  
ダラ

ダラ  
ダラ

ア  
ア  
ア  
ア



がほ...  
げほ...

はひゃ...  
うひゃひゃひゃ...

ニジュブリブリ

アキユ

アキユ

アキユ

アキユ



ゲッホッホッ

ブニャ

ニャアアア

じいすつウゝにイ  
美味イイイイ!!  
アアア

あふ...  
あふあふ...





ケッホッホッ

アッアッ

フニャ

ニャアア

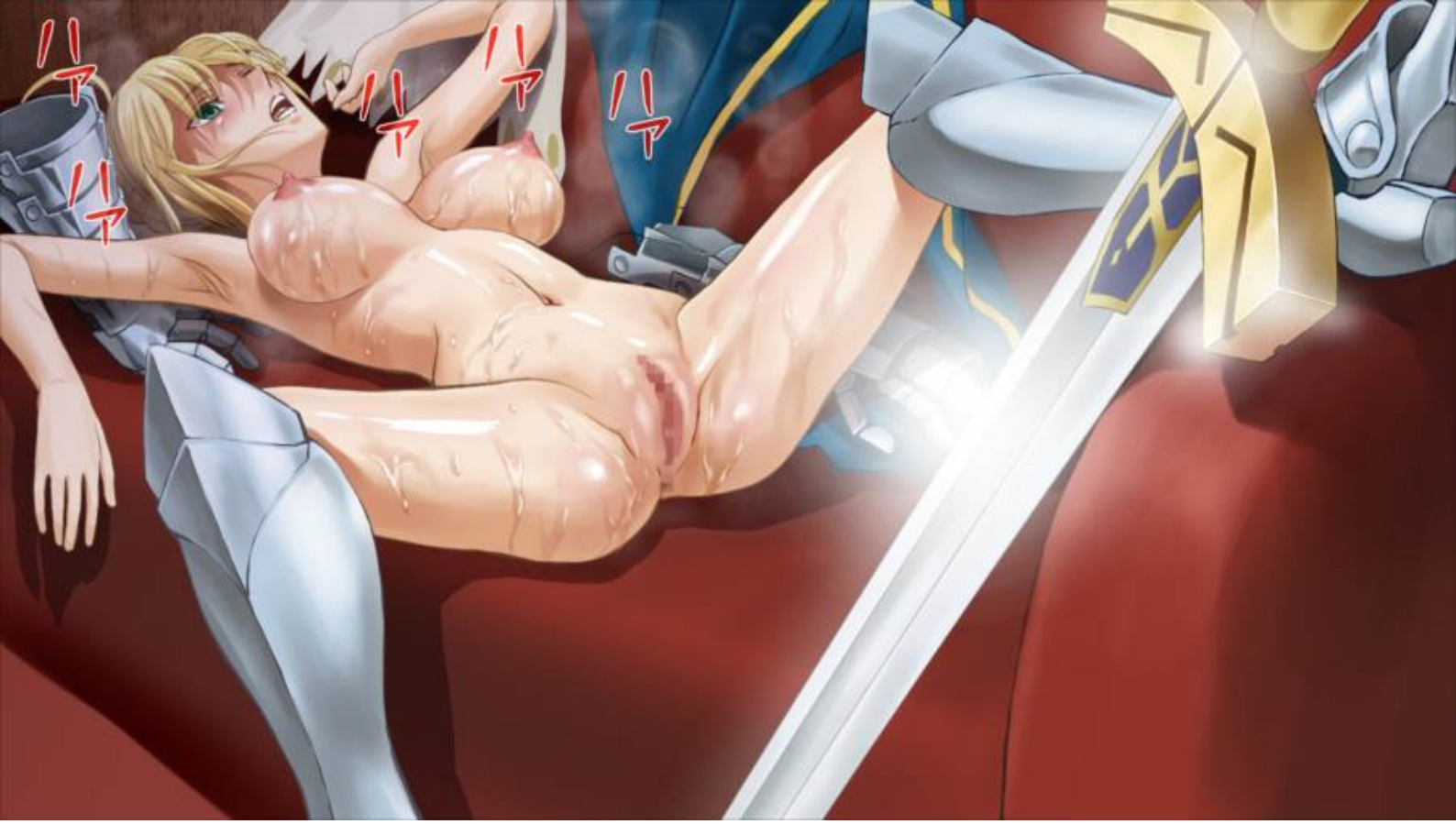
はひゃ...  
うひゃひゃひゃ

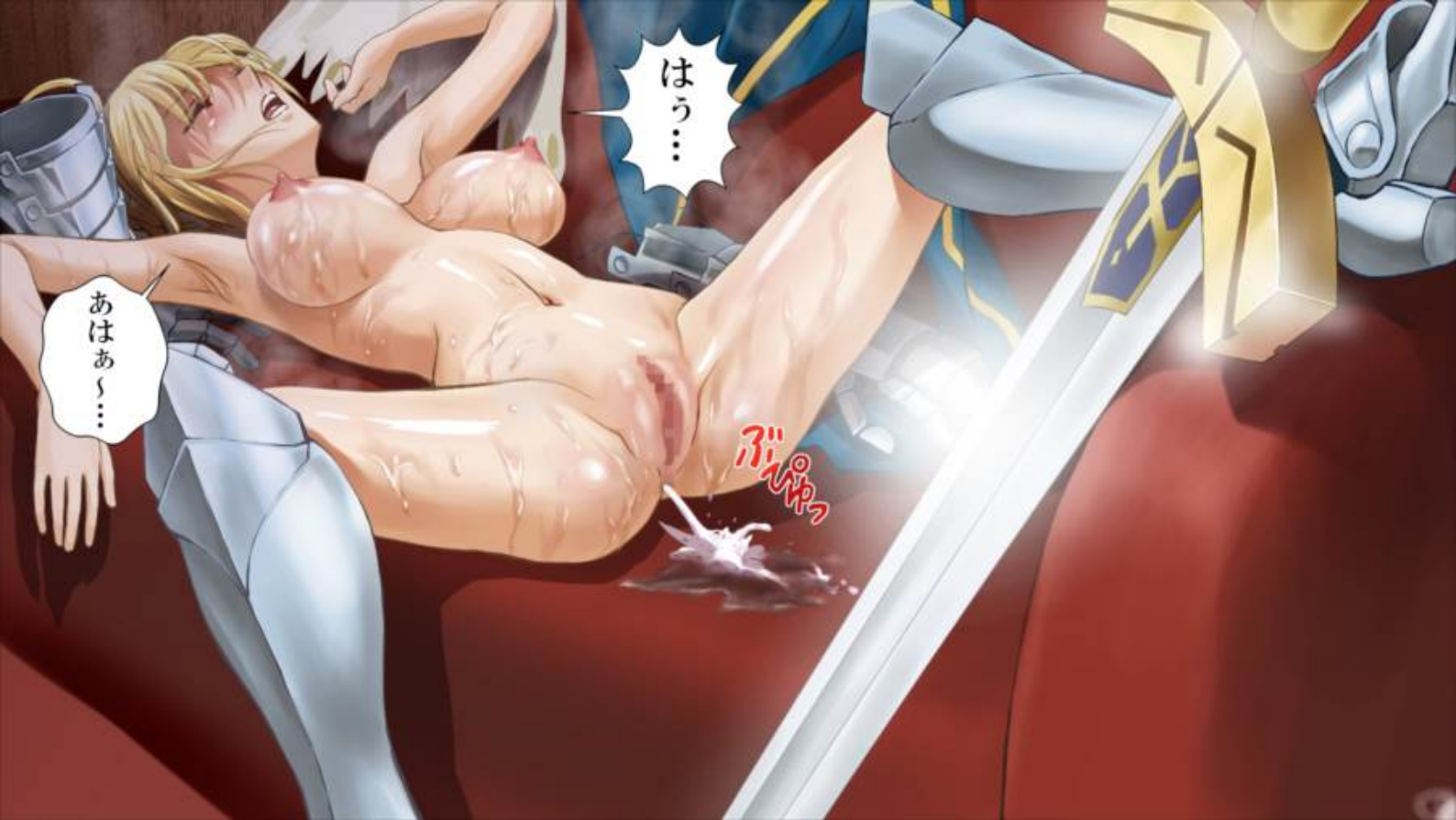
あふ...  
あふあふ...

ア

おいしい…  
おいしい…

げほげほ…











あは...

ああ...  
あああ...

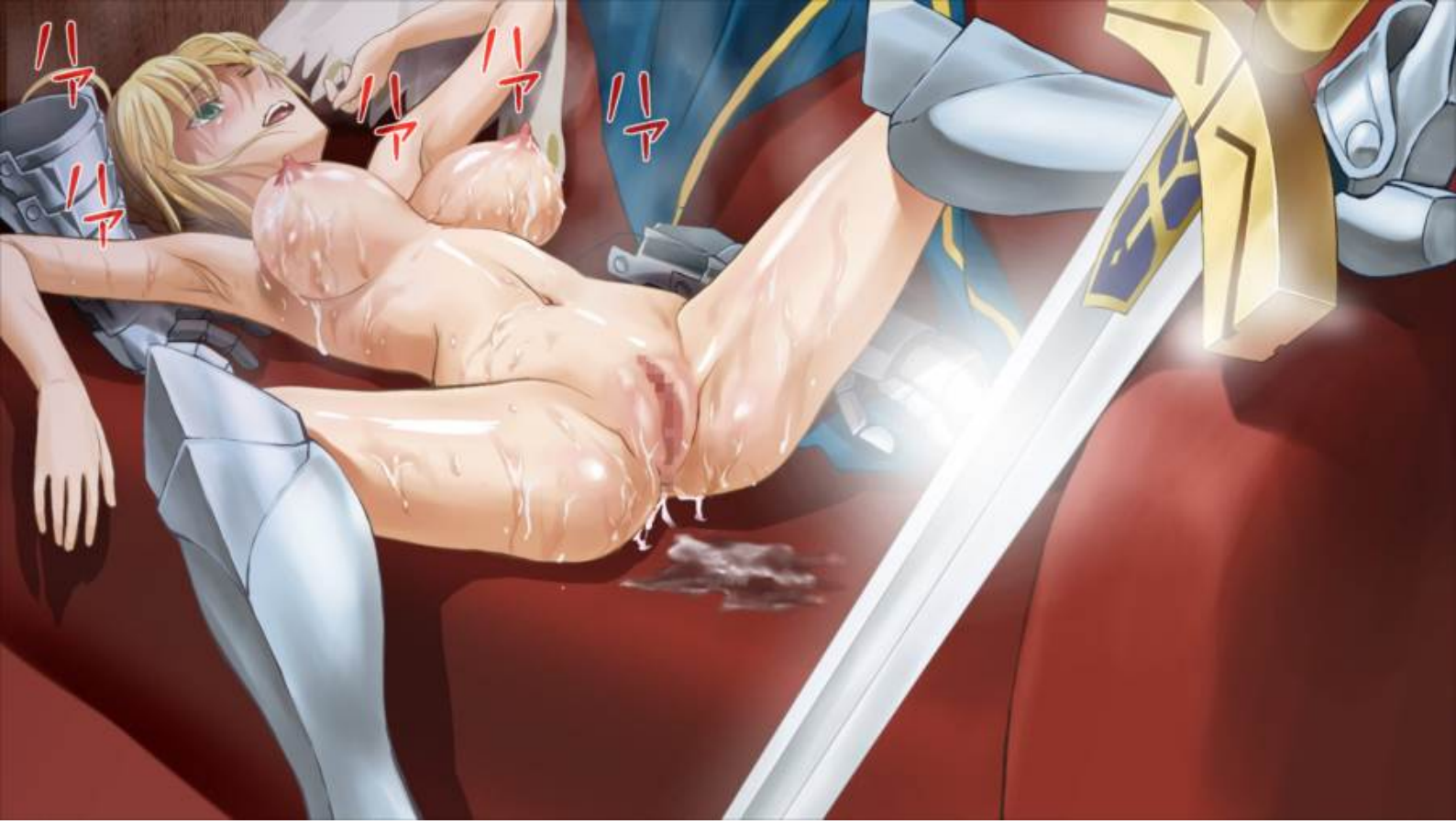
ピュッ  
ピュッ  
ピュッ

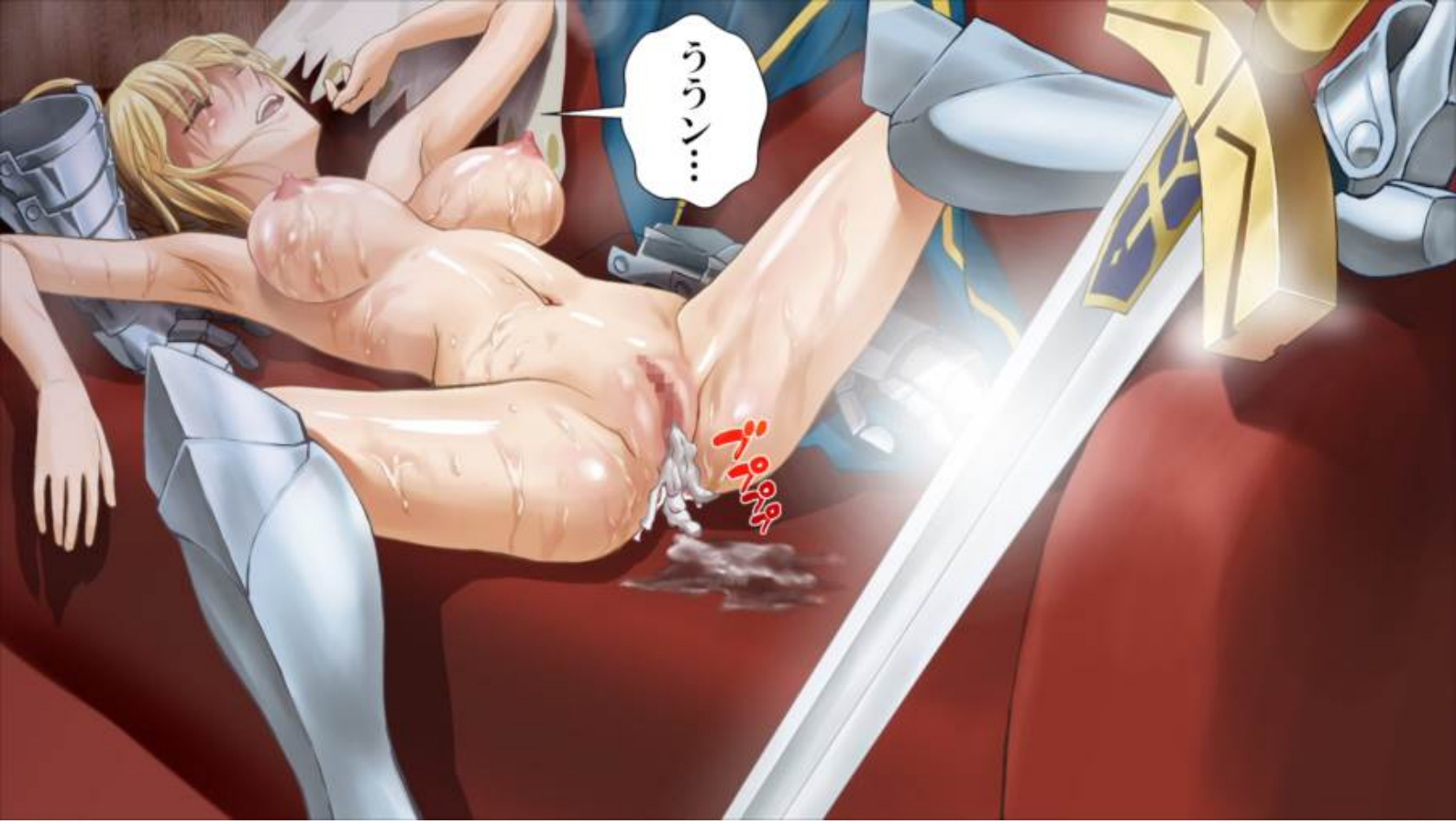
ピュッ  
ピュッ  
ピュッ

フワッ  
フワッ

フワッ  
フワッ

フワッ  
フワッ







誰でもらら...  
挿れて...

あはあ...欲しい  
...もつと...





…あん…  
ああん…

あふッ

ビュルッ  
ビュルッ  
ビュルッ

ドッ  
ビュルッ  
ビュルッ

ビュルッ  
ビュルッ

ビュルッ  
ビュルッ

アッ  
アッ



ああああ...  
気持ちいいッ!

ドコッ  
ドコッ  
ドコッ

ドコッ  
ドコッ  
ドコッ

ドコッ  
ドコッ

ビュルッ  
ビュルッ

ビュルッ





もつと欲しい…  
ねえ…マスター…

もつと…  
もつとください…  
お願いマスター

はあ はあ はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

